

- ・留学期間：3年次 夏期
- ・所属学科：臨床心理学科

1) 語学学習、校外学習など留学プログラム全体がわかる内容

午前は授業、お昼ご飯を食べてからは午後の文化体験プログラムという流れでした。授業は2クラスに分けられ、使用する教科書が違いました。午後は学内にある図書館での映画鑑賞や、バスで市内を移動することもありました。大体17時頃に大学に戻ってきて夕食をとり、シャワー等の自由時間でした。今回は台風の影響でスケジュールが変更になった点もありましたが、ソウルツアーも無事に行くことができて良かったです。

2) 留学を通じて得たこと

留学を通じて言語習得について自分なりの考えを得ました。言語は話さなければ習得できないと今回強く感じました。家でテキストと向き合って文法を理解していた時間が無駄だとは思いませんが、実際使う場面においては簡単でも単語を多く知っていた方が意思が伝わりやすいと感じました。また、これは文化の違いですが、日本は察する文化なのに対して、韓国は思ったことをその場で言う人が多くて少し戸惑いました。世界規模で見れば近くて文化も似ているかもしれませんが、こうしてその土地で生活してみると細かな違いがどんどん見つかって、楽しさもあり、うまく飲み込めない部分もあったりしました。